

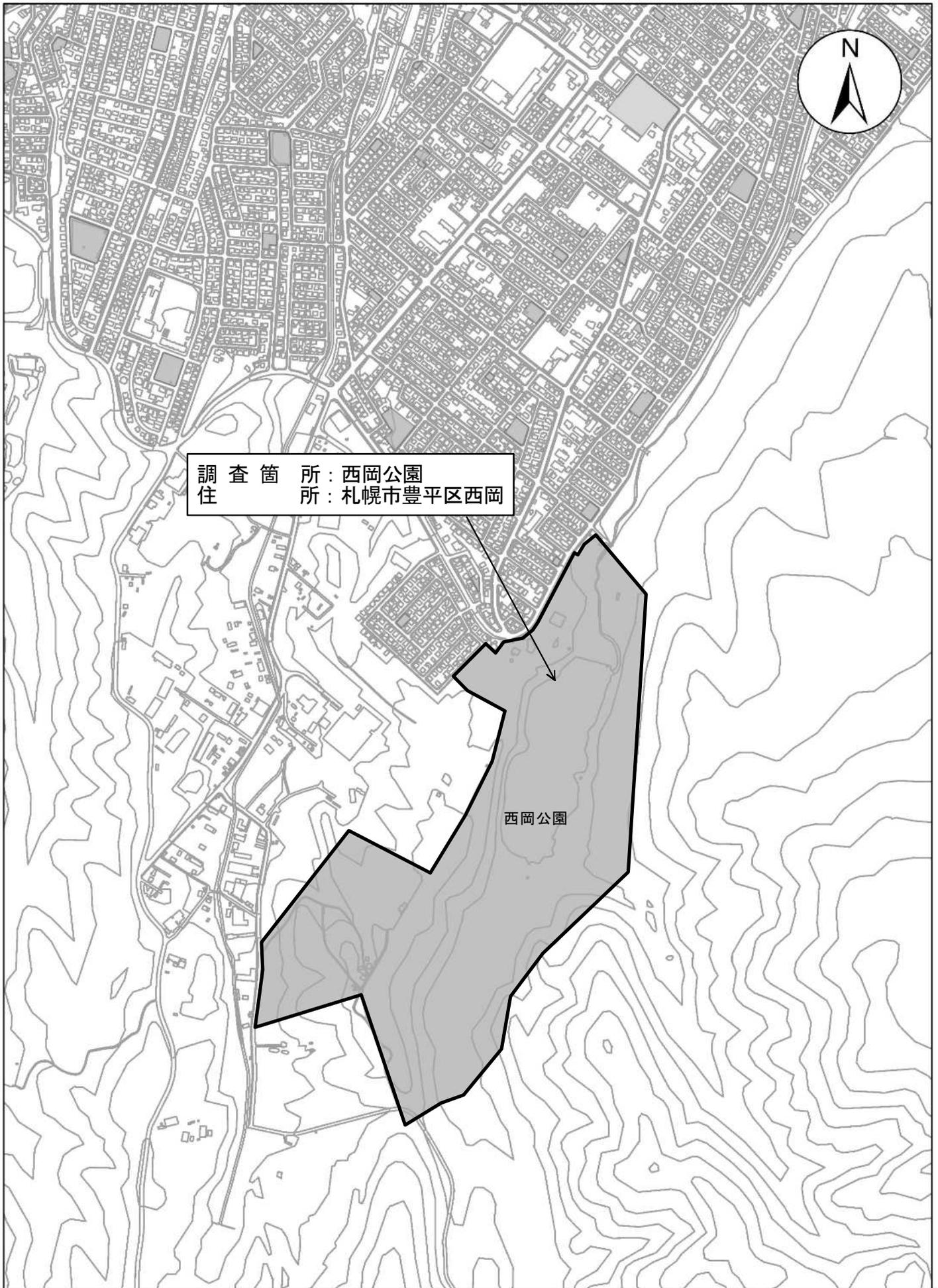
令和 6年度

業務設計書（公示用）

業務名： 西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務

令和 6年 5月 単価適用

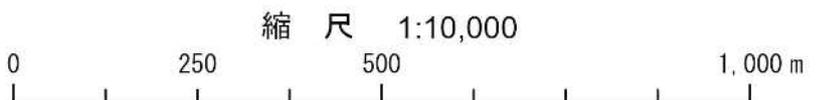
建設局みどりの推進部みどりの推進課造園一係



調査箇所：西岡公園
住所：札幌市豊平区西岡

西岡公園

位置図



()	業務名	西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務
-----	-----	--------------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額 (円)
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

業務説明書

1. 概要

【検討業務】 検討業務、打合せ 各一式

2. 場所 札幌市豊平区西岡

3. 期間 契約書に示す着手の日から令和 7年 2月14日までとする。

4. 図面 別添のとおり（設計図面1枚）

5. 仕様書 別添仕様書による。

6. 特記仕様書 無し

仕 様 書

(西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務)

1. 総則・一般

- (1) 適用
この仕様書は「西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務(以下、「本業務」という。)」に適用する。
- (2) この仕様書に定めのない事項については、契約図書及び札幌市土木設計業務共通仕様書によるほか、本市の指示によるものとする。
- (3) 主任設計者の資格
本業務の主任設計者は、表1に示す◎印を付した部門を一つ以上有する者、登録ランドスケープアーキテクト(RLA)、または表2に該当する者を配置すること。

表1. 技術士、RCCM資格者

技術士		RCCM	
技術部門	部門指定	専門技術部門	部門指定
1 機械		1 河川、砂防及び海岸・海洋	
2 船舶・海洋		2 港湾及び空港	
3 航空・宇宙		3 電力土木	
4 電気電子		4 道路	
5 化学		5 鉄道	
6 繊維		6 上水道及び工業用水道	
7 金属		7 下水道	
8 資源工学		8 農業土木	
9 建設	◎	9 森林土木	
10 上下水道		10 造園	◎
11 衛生工学		11 都市計画及び地方計画	◎
12 農業		12 地質	
13 森林		13 土質及び基礎	
14 水産		14 鋼構造及びコンクリート	
15 経営工学		15 トンネル	
16 情報工学		16 施工計画、施工設備及び積算	
17 応用理学		17 建設環境	
18 生物工学		18 機械	
19 環境		19 水産土木	
20 原子力・放射線		20 電気電子	
21 総合技術監理	◎	21 廃棄物	
		22 建設情報	

表2. 実務等経験者

「当該設計業務に関する技術上の知識を有し、次のいずれかに該当する者」で委託者が承諾した者。 (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者 (2) 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者 (3) 学校教育法による高等学校卒業者にあつては、建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者
--

- (4) 業務期間
本業務は、業務着手日を令和6年6月20日と想定し、業務期間の設定及び積算を行っている。

- (5) 疑義について
業務の遂行において仕様書等に明示されていない事項があるとき、または疑義が生じた場合は、速やかに担当職員と協議し定めるものとする。
- (6) 中立性の保持
受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持しなければならない。
- (7) 環境への配慮
 - 1) 本業務の履行においては、札幌市において独自に設けている環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の低減に努めるものとする。
 - 2) 設計にあたっては、公共工事の環境への影響や対策を検討し、実施すべき配慮事項を定めた「札幌市公共工事環境配慮ガイドライン(土木工事)」(令和6年1月 札幌市環境局環境都市推進部環境管理担当課HP内「市役所のEMS」に掲載)をふまえた上で進めることとし、結果については「公共工事環境配慮チェックリスト(設計)」を作成すること。

2. 業務内容

(1) 業務の目的

西岡公園は散策や休憩の場、また野鳥観察やホテルをはじめとする昆虫類、水生生物、湿原植物などが研究会等のフィールドとして利用されており、故に自然環境への関心が極めて高い利用者が数多く利用する特殊公園である。

本業務は、R5年度に行った「西岡公園橋梁新設予備・実施設計」における橋梁設置に関する検討を継続して行い、橋梁や護岸の施工方法や水辺環境のあり方等について住民や各自然保護団体等との合意形成を得て、橋梁新設詳細設計へ繋げることを目的として、状況整理や関係者ヒアリング、パネル会議の運営、橋梁・護岸仕様の検討、水辺環境のあり方検討等を行う。

(2) 対象地概要

- ・ 公園名 : 西岡公園
- ・ 所在地 : 札幌市 豊平区西岡
- ・ 整備内容 : 部分改修)

(3) 資料の提供

業務着手後、担当職員により表3に示す○印を付した資料を提供する。

表3.提供資料一覧

<input type="checkbox"/>	現況図、敷地図、施設位置図のデータ(CADデータ(DWG)またはPDFデータ)
<input type="checkbox"/>	H30年度「西岡公園自然再生及び観察路再整備に関する検討業務」成果品一式
<input type="checkbox"/>	R4年度「西岡公園駐車場・パーゴラ広場再整備及び月寒川に架かる橋梁等の整備に関する検討業務」成果品一式
<input type="checkbox"/>	R5年度「西岡公園橋梁新設予備・実施設計業務」成果品一式
<input type="checkbox"/>	R5年度「西岡公園施設改修実施設計業務」成果品一式

(4) 守秘義務及び個人情報の取り扱いについて

別記1「個人情報の取扱いに関する特記事項」及び別記2「個人情報取扱安全管理基準」を全て遵守すること。

(5) 現況把握・与条件の整理

業務内容は、「札幌市土木設計業務共通仕様書 4-2-3基本計画」及び下記による。なお、下記の内容は、同仕様書の内容を補完するものである。

1) 現況把握(施設・樹木)

下記項目のほか必要な調査を行い、整備計画に反映させること

- ・ 敷地境界の確認(境界石の有無、敷地図との整合性、不法占用等支障物件の把握等)
- ・ 業務対象地の地形、地質、植生等の調査・資料収集等
- ・ 既存施設(休養、管理、給排水施設等)の調査
- ・ 既存樹木の調査
- ・ 周辺に生息する生物(水生生物、鳥類、昆虫(特にトンボ類等)に関する情報の収集
- ・ 既存埋設物(電気、上下水道、ガス等)の調査(公園内についても確認すること)
- ・ 周辺住民・自然保護団体・専門家等の意識調査
- ・ 周辺施設(公園、教育施設、福祉施設、高齢者向け施設、集会施設、商業施設、街路樹、電柱等)の調査
- ・ 周辺状況(人口構成、インフラ整備状況、歴史文化、景観等)の調査
- ・ 業務対象地の地域地区等(用途地域、風致地区等)の調査

2) 敷地分析

- ・ 現況把握及び札幌市からの資料提供等により得られたデータを多面的に分析し、問題点等を把握する。

3) 計画内容の検討及び設定

- ・ 樹木については、工事実施時の影響及び移植などについて検討する。また、「公園樹木の取り扱い方針(改訂版)」に基づき計画し、伐採・移植を行う場合は、すべての樹木について伐採・移植理由を整理する。

(6) 関係者ヒアリング

西岡公園の維持管理について、行政と市民が話し合う場、行政とコミュニケーションを図る場として平成12年に発足された「西岡自然パネル」を構成するメンバー（西岡の自然愛護会や公園ボランティア、町内会、大学研究者等の専門家、西岡公園指定管理者、札幌市豊平区土木部）が、年数回の会合を開催し、情報交換を行っている。これを以下パネル会議と言う。

これまでの西岡公園の再整備方針や橋梁・護岸、水辺環境のあり方等について、パネル会議運営メンバー11名へ個別ヒアリングを行う。

また、パネル会議運営メンバーへのヒアリング日時や場所の設定等については、受託者が主体的に調整を行うこと。なお、ヒアリング項目は下記の通りとする。

- ・ 西岡公園との関わり方に関する各団体の今後の展望について
- ・ 公園を取り巻く自然を生かすために必要と考えられる事項等について
- ・ 橋梁整備及び護岸改修に対する具体的な課題等について

(7) 橋梁・護岸仕様の検討

- ・ 橋梁及び護岸設計に携わる技術者を交え、パネル会議運営メンバーとの協議を円滑に行う。
- ・ 自然環境との調和を図るため橋梁や護岸改修に関する複数の選択肢を用意し、パネル会議を運営する。
- ・ 河川法上の許可を要する事項については、河川管理者との協議を行う。
- ・ 次年度以降の詳細設計に向け、構造や仕様等について取りまとめを行う。

(8) 水辺環境のあり方検討

- ・ 自然環境調査に携わる専門家や研究者を交え、パネル会議運営メンバーとの協議を円滑に行う。
- ・ 自生種保護を重視した水辺環境の維持や保全の手法を提案し、パネル会議を運営する。
- ・ 次年度以降の詳細設計に向け、河川断面や仕様等について取りまとめを行う。

(9) 住民参加型業務

1) 本業務で行う住民参加型業務

- ・ パネル会議の運営(3回実施を想定)

2) 標準作業内容

- ・ 下記に示す項目は標準的な作業内容であり、実際の作業内容は担当職員と協議の上決定すること。

- ①企画、準備 --- ・目標設定
 - ・パネル会議全体の流れ(プロセス)と内容(プログラム)
 - ・対象地の予備調査等の事前調査
- ②実施 ----- ・開催のチラシ作成
 - ・簡易な参加の道具の作成
 - ・パネル会議運営
 - 第1回/意見交換会、現地見学会
 - 第2回/計画検討会1
 - 第3回/計画検討会2
 - ・毎回のまとめ作成
- ③まとめ ----- ・パネル会議全体の結果報告書作成

3) その他留意事項

- ・ パネル会議については原則開催することとするが、運営メンバーとの調整により開催が困難と判断された場合、発注者の指示によりパネル会議以外の方法で合意形成を図る場合がある。
- ・ 設計図を用いた説明をする際は、イラストやイメージ写真等を用いた分かりやすい資料も合わせて提示こと。

(10) 周知

パネル会議での議論の経緯については、透明性を確保するため西岡公園のホームページやチラシ等を通じて地域への周知を促すこと。

なお、周知を行う時期や回数に関しては発注者と協議を行った上で実施すること。

(11) 打合せ

打合せは、業務着手時、中間打合せ2回、成果物納入時の計4回以上とし、すべてに主任設計者が出席すること。

上記に加え、関係機関との協議は1回(1機関)を想定しており、主任設計者も参加すること。

(12) 打ち合わせ簿の作成

業務遂行の過程で担当職員及び関係機関との打合せや協議を行った際は、打合せ終了後ただちに打ち合わせ簿(様式第1-2号)を作成し、担当職員に提出すること。

なお、協議簿が必要な打合せは対面による打合せの他、メールや電話での打合せ、及び担当職員からの指示事項等も含むものとする。

関係機関との打合せを行った場合は、対応者の所属及び氏名を聞き取り、打ち合わせ簿に記載すること。

各打ち合わせ簿には、打合せ参加者の署名、捺印により協議簿の有効性を確保するものとする。

(13) 特定外来生物(植物)について

現況把握の際に、特定外来生物(植物)の有無を確認すること。

特定外来生物(植物)の生育が確認された場合は、現況平面図に記載するとともに、その取り扱いについて担当職員と協議すること。

道条例に基づく指定外来種(植物)についても、同様とする。

3. 成果品

(1) 一般事項

- 1) 成果品作成にあたっては、再生紙の使用及び両面印刷を行うよう努めること。
- 2) 本業務は電子納品対象外とするが、成果品については電子データ(CD-R、DVD-R等)で正副2部提出すること。提出データについては下記成果品一覧の項目とする。
- 3) 電子データについてはウイルスチェック済みのものを提出すること。
- 4) 電子データのラベルについては工事のラベルに準ずること。

(2) 成果品一覧

本業務において、作成する成果品は、「札幌市土木設計業務共通仕様書 4-2-6 公園設計の成果品」によるほか、下記の事項について取りまとめることとする。

1) 成果報告書

① 業務概要

- ・ 設計業務概要、履行期間、業務委託料、当該業務の目的・内容、受託者名(住所、電話番号、FAX番号、担当者名)、委託者名(所属、電話番号、担当職員名)等

② 現況把握・与条件の整理

- ・ 現況把握と与条件の整理を行う。

③ 関係者ヒアリング結果の取りまとめ

- ・ 関係者ヒアリングで聞き取った内容について取りまとめを行う。

④ 橋梁・護岸仕様の検討

- ・ ヒアリング結果やパネル会議、関係機関協議を踏まえた橋梁・護岸の構造と仕様を検討する。

⑤ 水辺環境のあり方検討

- ・ ヒアリング結果やパネル会議、関係機関協議を踏まえた生物多様性に配慮した水辺環境のあり方を検討する。

⑥ 公園平面計画図の作成

- ・ ③、④、⑤を踏まえた公園平面計画図を作成する。

⑦ 報告書の作成

- ・ ③、④、⑤で整理された内容について報告書を作成する。

2) 設計図面

札幌市公園緑地工事設計要領に基づき作成する。

電子データはDWG、DXFを基本とし、担当職員の指示によること。

4) 打ち合わせ簿

- ・ 業務遂行過程で作成した過去の打ち合わせ簿をまとめて提出する。
- ・ 打ち合わせ簿には打ち合わせに参加した者の所属、氏名を明記する。

4. その他

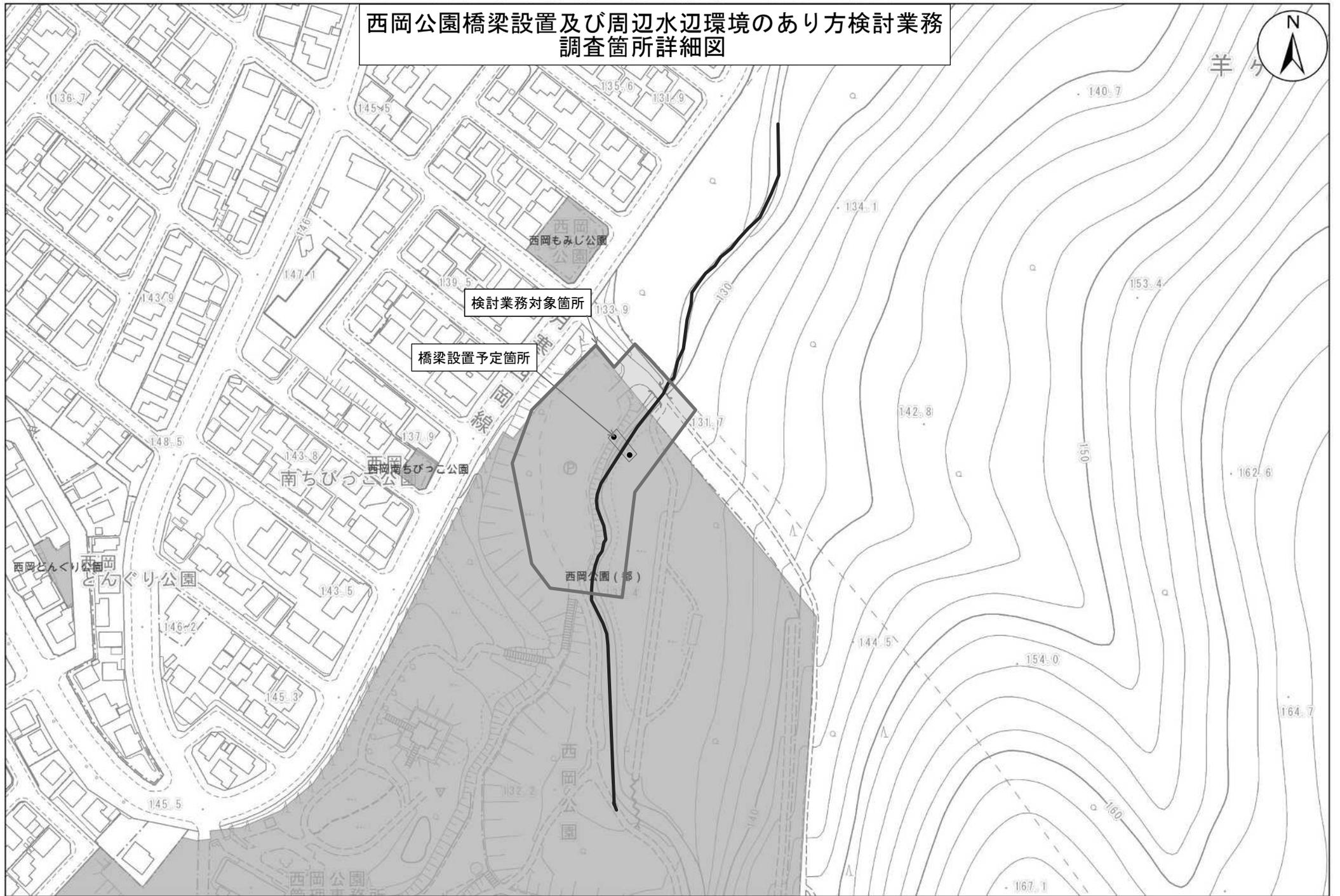
(1) 設計にあたっての留意事項

- 1) 関係機関及び地元町内会、自然保護団体等との調整が必要となった場合は、担当職員と協力し責任を持って行うこと。また、協議後すみやかに打ち合わせ簿を提出すること。

(2) 法定外の労災保険の付保について

- 1) 受託者は履行期間を包含する保険期間による「法定外の労災保険」を締結しなければならない。契約締結時において「法定外の労災保険」の契約を締結していない場合は、業務着手の前に締結すること。
- 2) 受託者は「法定外の労災保険」の保険証券の写しまたは加入証明書の原本を、業務着手の前に、担当職員へ提出しなければならない。

西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務 調査箇所詳細図



調査箇所詳細図

令和 6 年度

業務設計書（見積参考）

業務名： 西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

令和 6 年 5 月 単価適用

建設局みどりの推進部みどりの推進課造園一係

設計総括表（金抜き）

業務番号	2411110212	業務名	西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務	当 初	業務 項目	設計業務 検討業務	
項目・工種・種別				単位	数量	数量増減	摘要
検討業務				式	1		
検討業務				式	1		
検討業務				式	1		
打合せ				式	1		
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価）				式	1		
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		
設計業務価格				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号	2411110212	業務名	西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務	当 初	業務	設計業務	
					項目	検討業務	
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
検討業務				式	1		
検討業務				式	1		
検討業務				式	1		
検討業務				式	1		内-1号
打合せ				式	1		
打合せ			中間打合せの回数 2回	業務	1		単-1号
関係機関協議			1機関1回	業務	1		単-2号
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
旅費交通費(率計上)				式	1		内-2号
電子成果品作成費				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号	2411110212	業務名	西岡公園橋梁設置及び周辺水辺環境のあり方検討業務	当 初	業務 項目	設計業務 直接経費	
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
電子成果品作成費				式	1		内-3号
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価）				式	1		
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		
設計業務価格				式	1		
消費税等相当額				式	1		
業務委託料				式	1		

一式当たり内訳書（金抜き）

第 1号内訳書	検討業務		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2024. 05 2024. 05 1. 000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
現況把握・与条件の整理	【策定歩掛】	式	1		内一 4号
関係者ヒアリング	【策定歩掛】	回	11		単一 3号
パネル会議の運営	【策定歩掛】	回	3		単一 4号
橋梁・護岸仕様の検討	【策定歩掛】	式	1		内一 5号
水辺環境のあり方検討	【策定歩掛】	式	1		内一 6号
公園平面計画図の作成	【策定歩掛】	式	1		内一 7号
報告書の作成	【策定歩掛】	式	1		内一 8号
合 計					

単-1号

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024.05
歩掛適用年月	2024.05
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

打合せ	中間打合せの回数 2回	単位	業務	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
打合せ	2回	業務	1	単一 5号	
計					
単価				円/業務	

単-2号

単価適用年月	2024.05
歩掛適用年月	2024.05
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

関係機関協議	1機関1回	単位	業務	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
関係機関打合せ協議		回・機関	1	単一 6号	
計					
単価				円/業務	

2次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024.05
歩掛適用年月	2024.05
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

関係者ヒアリング	【策定歩掛】		単位	回	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要	
技師（A）		人	0.5			
技術員		人	1			
計						
単価					円/回	

2次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024.05
歩掛適用年月	2024.05
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

パネル会議の運営	【策定歩掛】		単位	回	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要	
技師（A）		人	0.5			
技師（B）		人	1.5			
技術員		人	1			
計						
単価					円/回	